

松村 英臣 ピアノリサイタル

Program

「お母さん、聞いてちょうだい」による
12の変奏曲 K.265 ハ長調 / モーツァルト

4つの小品 作品119 / ブラームス


シャコンヌ ニ短調 / バッハ=ブゾーニ

水の戯れ / ラヴェル

ピアノソナタ ロ短調 / リスト



2022年
10月2日(日)

 フェニーチェ堺
小ホール

開場 13:30 / 開演 14:00

チケット

一般 前売り 3,500円 / 当日 4,000円
学生 前売り 2,000円 / 当日 2,500円

お問い合わせ 松村英臣ピアノリサイタル実行委員会
ensemble1220@gmail.com

(ホールへの直接のご連絡はお控えください)

松村英臣氏 還暦記念リサイタル

～常に音楽と真摯に向き合い、

聴く人の心を虜にするピアニスト～

益々円熟味を増す松村氏の演奏を、是非ご堪能ください。

松村英臣ピアノリサイタル実行委員会

Profile

松村 英臣

大阪音楽大学付属高等学校を経て大阪音楽大学卒業、同大学院修了。86年デビューリサイタル開催。90年 第9回チャイコフスキー国際コンクールにおいてディプロマを受けると共にベスト・バッハ演奏者賞を受賞、モスクワ音楽院大ホールにおける記念演奏会に出演。以後その活躍は目覚ましく、各地でリサイタルなどソリストとして活動を展開し、国内でも90年松原市文化賞、91年大阪府民劇場奨励賞、92年東京ベストサンクス賞、89.90.94.04年大阪文化祭賞奨励賞、さらに06年には文化庁芸術祭優秀賞など数多くの賞を受賞。02～05年、7回にわたってベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏を行い、続いて07～10年には4回にわたりJ.S.バッハの平均律クラヴィーア曲集全曲を演奏。ダイナミズム溢れる深い構築性によってヴィルトオーソとしての力量を示した。オーケストラとの協演も多く、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団(大阪センチュリー交響楽団)、大阪交響楽団(元大阪シンフォニカー交響楽団)、大阪市音楽団、テレマン室内管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団等と度々協演を重ね、いずれも高い評価を得ている。その活動はソロのみならず、声楽や器楽のリサイタルの伴奏者としての信頼も厚く、あらゆるジャンルに順応しながら、多岐にわたるレパートリーを持ち、独自のピアノリズムの世界を築き上げている。その他、NHK-FMリサイタル、FM大阪、朝日放送ラジオ、TBSラジオ等に出演する他、テレビ出演も数多い。CDでは「チャイコフスキー〈四季〉」、「松村英臣ロマンティックセレクション」がリリースされている。現在、大阪音楽大学で特任准教授として後進の指導にあたる傍ら、全国各地で精力的な演奏活動を展開している。日本演奏連盟会員。

フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール)

〒590-0061 堺市堺区翁橋町2-1-1
南海高野線 堺東駅から徒歩8分

フェニーチェ堺HPIはこちら

